

中小企業信用保険法第2条第5項第2号口の規定による認定申請書 (①-口)

令和 年 月 日

柳川市長 様

(申請者)
事業所在地
事業所名
代表者名

印

私は _____ が、令和 年 月 日から
(注) _____ を行っていることにより、下記のとおり同事業者との
間接的な取引の連鎖関係について売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じており
ますので、中小企業信用保険法第2条第5項第2号口の規定に基づき認定されるようお願いします。
記

1 _____ に対する取引依存度
 $A \div B \times 100$ (6か月間又は12か月間) 依存度 _____ % ($\geq 20\%$)

A : _____ 年 月 日から _____ 年 月 日までの
_____ に対する取引額等 _____ 円

B : 上記期間中の全取引額等 _____ 円

2 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等 減少率 _____ % (実績) ($\geq 10\%$)

$\frac{D-C}{D} \times 100$

C : 事業活動の制限を受けた後最近1か月間の売上高等 _____ 円
D : Cの期間に対応する前年1か月間の売上高等 _____ 円

(ロ) (イ)の期間も含めた今後3か月間の売上高等 減少率 _____ % (実績見込) ($\geq 20\%$)

$\frac{(D+F) - (C+E)}{D+F} \times 100$

E : Cの期間後2か月間の見込み売上高等 _____ 円
F : Eの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 _____ 円

(注) _____ には、経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を入れる。

(留意事項)

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

柳商ブ第 _____ 号

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

(注) 本認定書の有効期間：令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

認定者名 柳川市長 金子 健次 (印)

■事業活動の制限を行う指定事業者に対する取引依存度

年 月 日 ~ 年 月 日の か月分(6か月間又は12か月間)

取引先名 (売上取引・仕入取引) ※上記のどちらかに○	企業全体の 「売上高」 又は「仕入額」	左記内訳 (制限を行う事業者 関係を記入)	直接取引 ・間接取引等 (以下いずれかに○)	間接取引の場合連鎖関係を記入
	円	円	直接・間接・無関係	
	円	円	直接・間接・無関係	
	円	円	直接・間接・無関係	
	円	円	直接・間接・無関係	
その他	円	円	直接・間接・無関係	
合 計	【B】 円	【A】 円	【A】÷【B】×100	依存度 %

※小数点第3位以下切捨て

■月別売上額

	当 年		前年同月(実績)	
	年 月	【C】 円	年 月	【D】 円
最近 1か月	年 月	【C】 円	年 月	【D】 円
その後 2か月の 実績 または 見込み ※e2は 見込みに 限る	年 月	[e1] 円	年 月	[f1] 円
	年 月	[e2] 円	年 月	[f2] 円
	[e1]+[e2]	【E】 円	[f1]+[f2]	【F】 円
3か月 合計	【C】+【E】	【G】 円	【D】+【F】	【H】 円

※ C、D及びFは実績値、Eは見込値で記入下さい。(ただし、e1は実績・見込みのいずれも可、e2は見込みに限る)

項目	計算式	減少率
(イ)	$(D - C) \div D \times 100$	%
(ロ)	$(H - G) \div H \times 100$	%

※小数点第3位以下切捨て

※ 売上高は、消費税込又は税抜のいずれかに統一して記入下さい。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

事業所所在地

事業所名

代表者名

印